



株式会社福原

株式会社アークス

～環境活動の取り組み～  
**株式会社福原：株式会社エフピコ連携の出前授業活動**  
**出前授業のお知らせ**

アークスグループの株式会社福原（本社：北海道帯広市、代表取締役社長：福原郁治、以下福原）は、株式会社エフピコ（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼エフピコグループ代表：佐藤守正、以下エフピコ）様と連携し、サステナブルな社会の実現に向けて次世代を担う子供たちの環境教育に貢献するため「環境リサイクル出前授業」活動を帯広市立北栄小学校、帯広市立森の里小学校、帯広市立豊成小学校にて開催いたしますので、お知らせいたします。

「環境リサイクル出前授業」では、福原が実施する「トレーto トレー」、リサイクルの取り組みを題材に、専門的な知識を持つ講師（エフピコ様の講義担当）が分かりやすく解説。リサイクルの必要性、プラスチックの特性、循環型リサイクルの仕組みなどを、子どもたちに向けて丁寧に説明し学習効果を高めます。

福原では、2022年より食品トレーのリサイクルを開始いたしました。店頭で回収された食品トレーは再び新しいトレーにリサイクルされており、皆様のご協力により2025年度のCO<sub>2</sub>排出量が195 t削減、アークスグループ全体では4,006 t削減されております。心より感謝を申し上げますと共に、引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

今後も福原及びアークスグループでは食品トレー回収の取り組みを推進し、地域の皆様と共にCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでまいります。



▲アークスグループの東光ストア（北海道札幌市）でのエフピコ様出前授業の様子

<取り組み概要>

- (1) 実施日・実施学校： 2026年7月 6日(月) 帯広市立北栄小学校  
2026年7月 7日(火) 帯広市立森の里小学校  
2026年7月 23日(木) 帯広市立豊成小学校

- (2) 実施内容： 本授業は「座学」と「体験」を組み合わせる事で、  
子供たちの深い理解を促します。

**1、座学**

テーマ：SDGs（持続可能な開発目標）

リサイクルの必要性

**2、体験学習：「リサイクルできるトレーの仕分け体験ゲーム」**

座学で学んだ内容をすぐにゲームで実践し「リサイクルできるもの・できないもの」を楽しく仕分ける体験を通じて、家庭でのリサイクル意識向上に繋がります。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社福原 サステナビリティ推進室 高橋  
TEL：0155（37）3983  
株式会社アークス 経営企画グループ 関／尾崎  
TEL：011（530）1050